

広報 伊方町

発行所
伊方町
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
〒796-03 伊方局38-0211
編集
総務課
印刷所
豊豫社
八幡浜市松柏 22-0144

これでついで 昔ながらの もちつき楽しむ

九町保育所(園児46名)では十二月七日、もちつき大会を行いました。昔ながらの杵と臼を使ったもちつきに、子供たちは大喜び。かわるがわる杵を振り上げ「ペタン、ペタン」……。もちつきの情緒を楽しみました。



「力を入れてついたら、おもちがくっついた」



粉をつけて、こうするんだよ。

いただきますと「バクリ」

今月の紙面

- 二面……89町のできごと
「一年の写真集」
- 三面……民話と伝説
「本立寺の寒行の水行場」
ふるさと創生アイデアに103件
- 四面……歳時記「スキー」

最近では、もちつきも機械化が進み、杵や臼を使ったもちつきは、一般家庭では珍しい行事の一つです。子供たちは、三角巾にエプロン姿と身仕度をすませ、始めて見る杵と臼をのぞき込みながら、餅米が蒸せるのを待っています。

白に、湯気の立つ餅米が入ると「ヨイショ・ヨイショ」「ペタン・ペタン」大きな声で響きます。杵を持つのもやつの小さな子まで、ほくもわたしと挑戦です。つき上がった餅は、先生にあんこを入れてもらい自分達で丸めます。粘土遊びで慣れているのか、じょうずに丸める子供も。

丸めた餅は、さっそくバクリ。真白な手で、二つ目、三つ目と一口一杯ほうばっていました。

力を合わせて ペタンコ

畑山千沙子
(九町保育所長)

何日も前から、楽しみにしていた今日はもちつきです。思い思いに、三角巾をかぶりエプロンをつけ、にわかお父さん、お母さんのつもりのようなです。「お早ようございます」の声も、今日はひととき元気な聞こえます。

今では、電気もちつき機が全盛となり、かまどで火をたく事も、杵や臼でつく事もない時代となり、昔の伝統行事のもちつきも情緒がなくなりました。

十四・五年前までは、朝早くから家族が集まり、火を焚く役、もむ役、たき物を運んだり、子供に合った役を各々与えられ、手や顔を粉で白く汚し、お正月を迎える喜びを味わいながら、自然に、仕事の喜びや家風などを身につけていたものでした。

その中的一部分でも経験させたいと、かわいい子供用の杵と臼を用意し、いよいよ今日になりました。

もうこの辺では見られなくなった、田んぼや稲穂、稲刈りの様子を、園外保育で大洲内子を通る度見ている子供たちは、あの稲から、このように白いお米がとれるなど、不思議な事だと思えます。

うるち米と餅米の違いなども手にとってわかり、蒸してつくると柔らかいお餅になり、口一杯ほおばりながら、大勢の勢いで食欲増進の子供たちでした。

杵もつ手に力を込め、さあもう一白がんばろう。小さい子も、大きい子も、リズムにあわせて、「ペタンコ・ペタンコ」音もよくなってきたよっだ。

年末年始の役場業務

ゴミ収集は30日まで

ゴミ収集日程表

月日	収集時間	収集地区
12月30日	6:30~7:30	伊方地区全域
	12:00~13:00	町見地区全域
12月31日	から1月3日まで収集休みます	
1月4日	6:30~7:30	伊方地区全域
	12:00~13:00	町見地区全域

年末のゴミ収集は十二月三十日(土)まで行います。三十一日から一月三日までは休みますので、出さないうようにご協力ください。

なお、一月四日(木)は町内全域の収集を行い、五日からは各家庭に配布している計画表に基づいて行います。

ゴミの収集
届出の際には死亡診断書・印鑑・年金証書・保険証などが必要です。

戸籍の届出

十二月二十九日から一月三日までの六日間は、年末年始につき役場業務は休みます。

ただし、ゴミ収集業務と戸籍の一部受付は次の要領で行います。

急病のとき

住民票や印鑑証明書の交付などの戸籍業務は休みますが、死亡届と出生届は即日直者が受け付けますので、役場または町見支所へ申し出てください。

特に死亡届は、火葬と霊柩車の手配との関係がありますので早めにお願います。

急病などで医師の診断を受けたときは、まず、係つけの医師にご相談ください。

「一九番」救急車は休みませんが、正しい利用をお願いします。

人権コーナー

やさしさが

こだまで広がる

伊方町

兵頭省吾(有寿来小三年)

この標語は、昨年度町人権擁護推進協議会が募集した人権作品の標語部門で「人権擁護推進協議会長賞」に選ばれたものです。

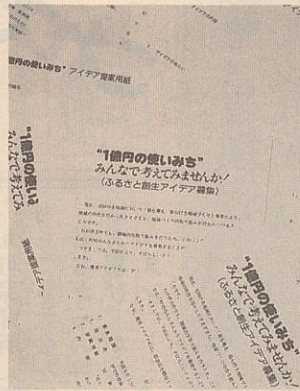
1年の写真集

今年も早や12月、残すところあとわずかになってしまいました。この1年、ご家庭では、どんなことがありましたか……。

昭和から平成へ、新しい時代への節目の年でもあったこの1年。町でも、いろいろなことがありました。主なできごとを目で見ながら、振り返ってみました。



▲【写真8】



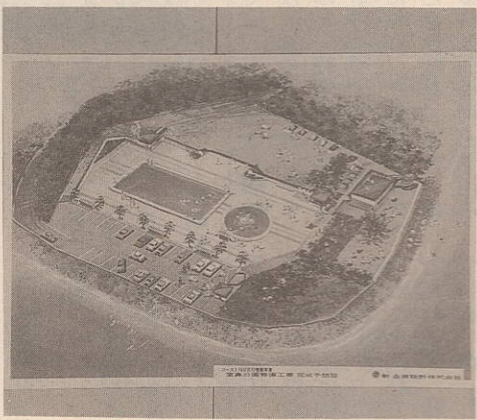
▲【写真7】



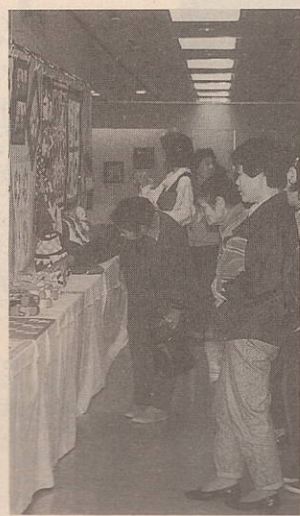
▲【写真10】



▲【写真9】



▼【写真12】



▼【写真11】

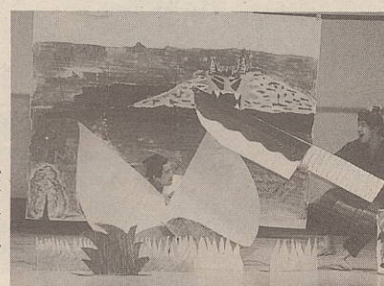
▼【写真2】



▼【写真1】



▲【写真4】



▲【写真3】



▲【写真6】



▼【写真5】

89年のあゆみ

- 二月
 - 八日 元号が昭和から平成へ。
 - 十五日 成人式を挙行、新成人五十一名参加。(写真一)
 - 人権擁護委員に重岡憲男さん(田之浦)が委嘱される。
- 三月
 - 十一日 第十九回町内一周駅伝大会で奥チームが二年連続優勝。
 - 二十日 愛媛県政発足記念日の知事表彰に松下鶴行さん(仁田之浜)が社会福祉部門で受賞。
 - 二十一日 まちづくりを人づくりまで拡大した、まちづくりシンポジウムを開催、二百名参加。
- 四月
 - 一日 火災時などの非常用サイレンが消防第二分署(保内町)に変更。
 - 六・七日 第三十九回自醸酒品評会で根来昌則さん(西)の「玉の井」が優等一位に。
 - 八日 小学校で入学式が行われ、八十二名入学。
 - 二十九日 春の叙勲で黒田市榮さん(大浜)が黄綬褒章を受章。
- 五月
 - 二日 南子用水の受水(農業用水・飲料水)が始まる。(写真二)
 - 下旬 乳がん、子宮がん検診実施、五百六十五人が受診。
- 六月
 - 十三日 西宇和郡杜氏組合が自醸酒研究発表会を開催。
- 七月
 - 二日 青年団が青年文化祭を開催。(写真三)
 - 九日 九町診療所に田丸正明医師が赴任、診療始める。地鎮祭(写真四)
- 八月
 - 十四日 山本長松氏の頌徳碑建立。
 - 十六日 町消防操法大会で第八分団川永田(小型ポンプ)、第十四分団(畑・須賀)(自動車ポンプ)が優勝。
 - 三十日 第二十九回八西消防操法大会で第八分団(川永田)が優勝。(写真五)
- 九月
 - 十一日 ふるさと創生審議会を設置、町民参加で地域づくりに取組む。「一億円の使いみち」を町民に募集。(写真七)
 - 十二日 第六回伊方「子まつり」を開催、移動動物園で楽しむ。(写真八)
 - 十三日 集中豪雨で二十四時間雨量二百ミリを記録。
 - 十五日 敬老会が行われ、お年寄り一千六百六人の長寿を祝う。
 - 二十日 ゴミ収集車が新しく。(写真九)
 - 二十一日 教育委員長に矢野吉衛氏就任。伊方・町見両会場で町民運動会開催。(写真十)
 - 二十五日 行政相談委員に木戸五雄さん(河内)が委嘱される。
 - 二十八日 町同和教育大会を開催。
- 十月
 - 三日 第十四回町文化祭を開催。(写真十一)
 - 十五日 秋の叙勲で西平寿衛さん(川永田)が黄綬褒章を受章。
 - 二十一日 コーストMURRO整備事業で空公園整備始まる。完成予想図(写真十二)
- 十一月
 - 一日 消防団模擬火災演習を実施。
- 十二月
 - 一日 消防団模擬火災演習を実施。

民話と伝説

取材先／大 浜 補 作／岡村 豊
挿 絵／山本一路(湊浦)

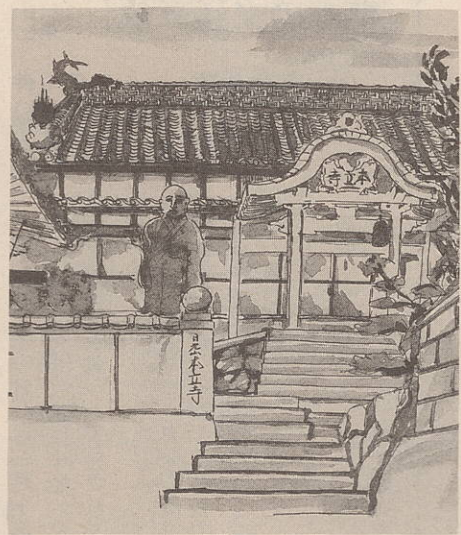
64

とってお布施を紙に包んで差し出します。集まった浄財は、新聞社や放送局などに託して贈られ、恵まれない人たちのために使われる。

本立寺の 寒行の水行場

大 浜

山号は、初め清岡山といいましたが、後になって日光山と改められました。ご本尊は日蓮上人さまで、日蓮宗大本山の一、京都の本願寺の法塔中にあるものを移したもので、大浜の本立寺でも、毎年、壇家の人が大勢集まっています。



また、期間中の第三日曜日の一日だけは、大浜から湊浦へ、ほいて川永田まで寒行して歩きますが、

また、期間中の第三日曜日の一日だけは、大浜から湊浦へ、ほいて川永田まで寒行して歩きますが、

壇家の人が延べ一千人は出なはらずまいかなあ。また、「寒行」で持つて回る団扇太鼓の持ち方ですけんとな、ちよつと打ってみましょうかな、こがいな調子で打つて下さい。「南無・妙法蓮華経」「南無・妙法蓮華経」と唱えながら、練り返し練り返し力強く太鼓を打ちますが、寒行と併せて、念仏、誦経をしながら、冷水を何回も何回も浴びる、寒中の苦行をしようなはつたので、本立寺は日蓮宗のお寺では、これまでも壇家の人の浄財で、鐘楼や日蓮上人の銅像も建てられたが、今年が開山七十年に当たるので、質素な作りの本堂に向けて、新築され、屋根は唐破風で、頭貫の両端には象のような拳鼻、懸魚には玉を抱いた竜が彫られて見事なできばえです。年一回のお講もあつて、女性だけの女講、男性だけの立正講があります。協力者 大洲市新谷 法眼寺 八島龍晴(現住職)

また、今年も寒行の季節が来た。毎年、十二月になると県内各地で仏教会の方たちが、恒例の行事になっている歳末助け合い「托鉢行」が行われ、黒衣のお坊さんたちが善意を募って回られる。

「あれはなあ、日光山本立寺いいですよ。当寺は、大正七年(一九一八)に、八幡浜の旧庄屋浅井家の建物を移転して建築したものじゃあそうす。それも、光明院富永龍舜、二宮龍忍上人などの努力によって成就したものだそうだが、当時、川永田に篤信者がおられて、その方が浄財を出

小寒(一月五日頃)の日から立春の前の日の節分(二月三日頃)までのおよそ三十日間、冬の寒中に寒さを忍んで、「寒行」をします。壇家の人は、みな団扇太鼓を持つておんなはるの、手に手に太鼓を持つて集まり、その太鼓を打ちながら、毎日、大浜地区を回りま

壇家の人が延べ一千人は出なはらずまいかなあ。また、「寒行」で持つて回る団扇太鼓の持ち方ですけんとな、ちよつと打ってみましょうかな、こがいな調子で打つて下さい。「南無・妙法蓮華経」「南無・妙法蓮華経」と唱えながら、練り返し練り返し力強く太鼓を打ちますが、寒行と併せて、念仏、誦経をしながら、冷水を何回も何回も浴びる、寒中の苦行をしようなはつたので、本立寺は日蓮宗のお寺では、これまでも壇家の人の浄財で、鐘楼や日蓮上人の銅像も建てられたが、今年が開山七十年に当たるので、質素な作りの本堂に向けて、新築され、屋根は唐破風で、頭貫の両端には象のような拳鼻、懸魚には玉を抱いた竜が彫られて見事なできばえです。年一回のお講もあつて、女性だけの女講、男性だけの立正講があります。協力者 大洲市新谷 法眼寺 八島龍晴(現住職)

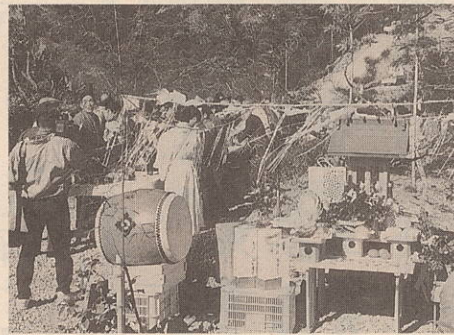
壇家の人が延べ一千人は出なはらずまいかなあ。また、「寒行」で持つて回る団扇太鼓の持ち方ですけんとな、ちよつと打ってみましょうかな、こがいな調子で打つて下さい。「南無・妙法蓮華経」「南無・妙法蓮華経」と唱えながら、練り返し練り返し力強く太鼓を打ちますが、寒行と併せて、念仏、誦経をしながら、冷水を何回も何回も浴びる、寒中の苦行をしようなはつたので、本立寺は日蓮宗のお寺では、これまでも壇家の人の浄財で、鐘楼や日蓮上人の銅像も建てられたが、今年が開山七十年に当たるので、質素な作りの本堂に向けて、新築され、屋根は唐破風で、頭貫の両端には象のような拳鼻、懸魚には玉を抱いた竜が彫られて見事なできばえです。年一回のお講もあつて、女性だけの女講、男性だけの立正講があります。協力者 大洲市新谷 法眼寺 八島龍晴(現住職)

町の話 町の話

河内に「皆楽園」が開園

河内の河内公園から農道を登ること3kmの三波地区に、12月10日、手造りの公園が完成しました。

この公園は、長野六弘さん(河内)の発案で、河内壮年会が中心になり作られたもので、町内外から大勢の方が訪れるようにと「皆楽園」と名付けられています。

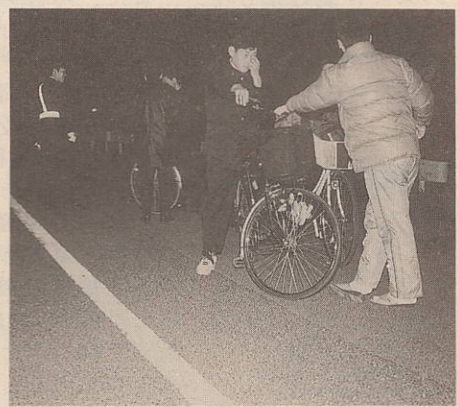


公園内には、昔からある金毘羅宮の祠が新築され、手づくりのバーベキュー施設や松材のベンチもお目見え、ツバキやサクラなども植栽されています。

ライト灯して走ってますかー 町補導会が街頭指導

町青少年補導会では、12月13日、大峠トンネル伊方側出入口付近で、高校自転車通学生の街頭指導を行いました。

この街頭指導は、通学生に無灯火禁止と安全運転を呼びかけようといわれたものです。今年3回目とあって、無灯火の台数も除々にではあるが減少しており、安全運転の意識が定着してきたようでした。



補導会では、今後も街頭指導を続け、自転車通学生の安全運転を指導していくそうです。

1990年

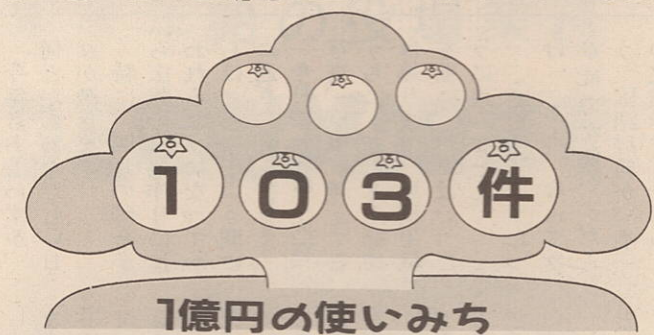


世界農林業センサスに ご協力ください

農林水産省では、平成二年二月一日現在で、全国の農家林家などを対象に「世界農林業センサス」を実施します。この調査は、わが国の農林業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査です。調査

の結果は、国や地方公共団体をはじめ各方面で農林業施策推進などの基礎資料として広く利用されます。調査員がご家庭を訪れ、調査表への記入をお願いや聞き取り調査を行うことになっていきます。ご協力をお願いいたします。

ふるさと創生アイデアに



「自ら考え自ら行う地域の活性化と地域づくりを進めるための事業を決める予定で、

ふるさと創生アイデア分類表

事業名	応募件数
1 施設整備	29件 (応募者46名)
2 建物建造	19件 (応募者36名)
3 イベント・フォーラムの開催	7件
4 人材育成	6件
5 計画・組織づくり	3件
6 制度制定	2件
7 その他：ハード事業	10件 (応募者10名)
8 その他：ソフト事業	12件
9 その他	15件 (応募者30名)
合計	103件 (応募者152名)

※応募作品で同一アイデアは、1件に集計しています。

中には、町の将来を考えたいすばらしい物や小学生のユニークなアイデア等、どれもこれも力作ぞろいです。

使い道のトップは 施設整備

アイデアの内容を分類してみると、使い道のトップは施設整備で二十九件、イベント・フォーラムの開催七件の順になっています。アイデア全体では、次表のようになっています。

国際結婚

●こんな点が変わります

国際化の進展に伴い、最近国際結婚が増えています。ところが、これまでは国籍や性別の違いによって、法律の適用が不平等でした。そこで、法律の適用上でも男女平等に扱うことにしようと、法例の一部が改正され、平成二年一月一日から施行されます。

協議離婚が可能

国境を越えてめでたくゴールインしたものの、夫婦仲がうまくいかず、結局は離婚ということもありません。その場合、離婚については、これまで「夫」の本国法によるものとされてきました。例えば、日本人女性と外国人

親権者も平等

さて、離婚した方がいいが、子供をどちらが養育するか、つまり親権者についてはどうでしょうか。これまでは原則として「父」の本国法が適用されました。このため、父が外国人で母が日本

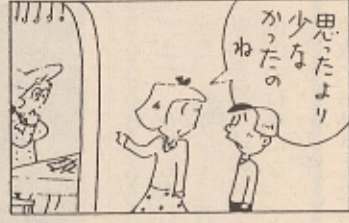
国民年金

保険料は控除されます

国民年金の保険料は「社会保険料控除」となり、課税の対象とはなりません。今回は、平成元年一月から十二月までに、あなたが納めた国民年金保険料が、総所得

おまかせ

西村 宗



平成元年国民年金保険料

納付月	月額	保険料額
1月～3月	7,700円	23,100円
4月～12月	8,000円	72,000円
合計		91,500円

※付加保険料がある場合は、1ヵ月あたり400円を加算してください。年間4,800円です。

町内の交通事故

(12月1日現在)

発生件数.....81件
(11月...12件)
負傷者数.....34人
(11月...7人)

十二月二十一日から一月十日まで二十一日間、「年末年始の交通安全県民運動」が実施されます。主な運動目標は、飲酒・暴走運転等の追放、子供と高齢者の交通事故防止、シートベルト着用徹底です。正しい交通ルールを実践して、事故防止に努めましょう。伊方・町見駐在所

まごころ銀行

湊浦の佐々木弘業さんから、御母堂様の香典返しとして五十万円。

伊方町青年団協議会(会長田縁藤治)から、文化祭バザーの収益金の一部二万円。

町では、さつそくまごころ銀行に預託、有意義に活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

お礼

アメリカ合衆国のカリフォルニアにお住いのジョージ・タカツキさん(川永田出身)から一万円。

広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。



歳時記

スキー

スキー愛好家には、雪だよりが気になる季節になりました。というより、すでにシーズン入りしているスキー場もあります。人工降雪機の普及で、スキー場のオープンが年々早くなっています。最近のスキー熱の盛り上がりには、実はこうしたことが背景にあるのです。

学生の街、東京・神田は、かつて本屋が軒をつらねていましたが、最近ではスキー・ショップが目立ちます。ここでは夏でも、スキーを買って帰る若者をたくさん見かけます。

冬に備えての準備ということでしょうが、なかには、南半球のニュージーランドなどにスキーに行く人たちもいて、そうしたグループ・ツアーもあります。

「ぜいたくになったものだ、このごろの若者きたら、スキーを自分で担ぐこともしないんだから」とオールド・スキーヤーは嘆息します。スキーを宅配便で送って、滑り終わると、すぐ来週行くスキー場に送ってしまうというのが流行しているのです。

もっとも、最近では若者ばかりでなく、実年のスキー愛好家も増え、また、障害を持っている人たちの間にも、スキーを楽しむ傾向が広まりつつあります。

12月9日は、「障害者の日」です。国際連合が、1975年の12月9日に「障害者の権利宣言」を採択した日を記念して、障害者問題について理解と認識を深め、障害者福祉の増進を図るため設けられました。障害を持つ人とのふれあいや交流をもっと深めたいものです。

人の動き

平成元年11月1日現在
世帯数2,634戸(+2戸)

人口 8,251人 {男3,996人(+1人)}
{女4,255人(+2人)} (+3人)

えんむすび

平成元年10月1日
10月31日
氏名 本籍地

平成元年10月1日
10月31日
保護者 続柄 児名

平成元年10月1日
10月31日
死亡者 年齢 住所

おくやみ



今年もあとわずか、何とかあわただしい日々が続きます。特に、四月の辞令から広報の原稿作りに追われるようになってからは、あつという間に過ぎた感じがします。

今年もあつとわすか、何とかあわただしい日々が続きます。特に、四月の辞令から広報の原稿作りに追われるようになってからは、あつという間に過ぎた感じがします。今月の一面は、内容写真、原稿、考えてるうちに、どんどん締切は迫ります。原稿用紙を前に、ペンはいつこうに進みません。「この漢字こうだっけ」「ああ、なんて文章能力が無いのだから」「国語辞典が、唯一の友達です。そのわりには、誤字が多いのが不思議……。先輩方のように、親しまれる広報をと努力しているものの、浅学非才がたり思うようには出来ません。一つ考えた事があります。広報に掲載した写真にみなさんが写っていたら、希望者にさしあげてはどうだろうか。これで一度は広報に目を通していただければ……。淡い期待。ご希望の方は、役場総務課・文書広報係までお申込みください。また、楽しい話題やご意見がありましたらご連絡ください。みなさんの声をおまちしています。来年がみなさんにとって良い年でありますように。

お誕生おめでとう
よい子に育ってください